

土地の利用履歴等調査 (大阪府吹田市高野台1丁目)

報 告 書

平成25年6月

大阪環境保全株式会社



大阪市住吉区我孫子東2-6-17
TEL: 06 (6609) 5381
FAX: 06 (6609) 5380
指定調査機関指定番号 環2003-1-132号

目 次

ページ

I. 調査目的	1
II. 調査地	1
III. 調査期間	5
IV. 調査内容	5
V. 調査結果	6

添付資料

資料 I -登記簿関係資料

資料 II -旧地形図、旧航空写真

添付参考資料

I. 土壌汚染対策法に定める有害物質の種類

「土壤汚染対策法に基づく調査及び措置の技術的手法の解説

(財団法人 土壌環境センター 発行 平成 15 年 9 月)」より抜粋

II. 水質汚濁防止法第 2 条第 2 項に規定する有害物質使用特定施設

「水質汚濁防止法施行令」より抜粋

I. 調查目的

将来的な土地の形質変更に伴い土地の利用履歴等調査を行い、土壤汚染の可能性を調査する事を目的とする。

II. 調査地

1. 名 称 : 大阪府営吹田高野台住宅敷地
2. 所在地 : 吹田市高野台 1 丁目 (地番)
 (図-1 調査地位置図及び図-2 調査地平面図)
3. 地 目 : 宅地 (一部、公衆用道路、用悪水路)
4. 所有者 : 大阪府
5. 敷地面積 : 約 3.18ha

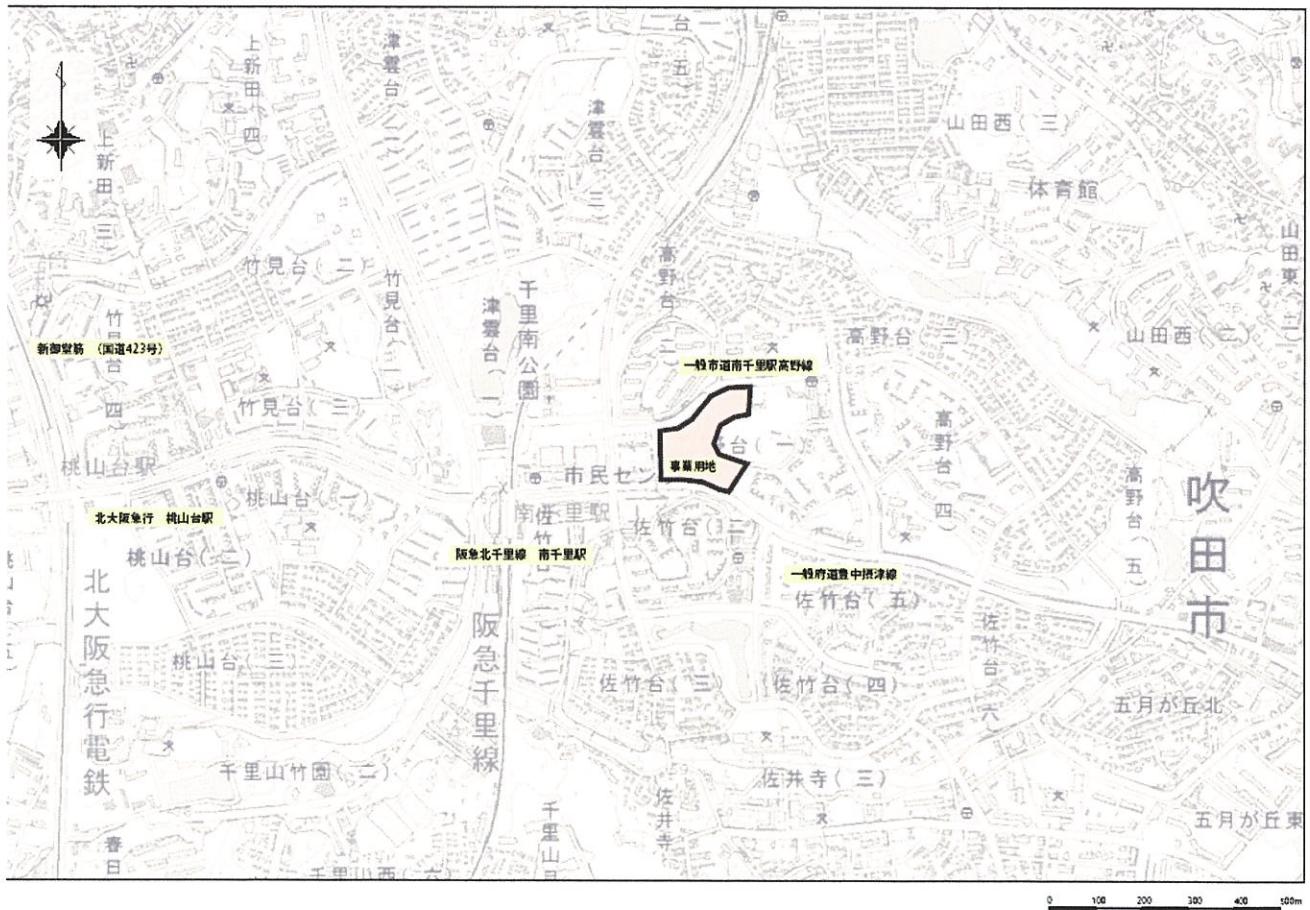


図-1 調査地位置図（提供資料より）

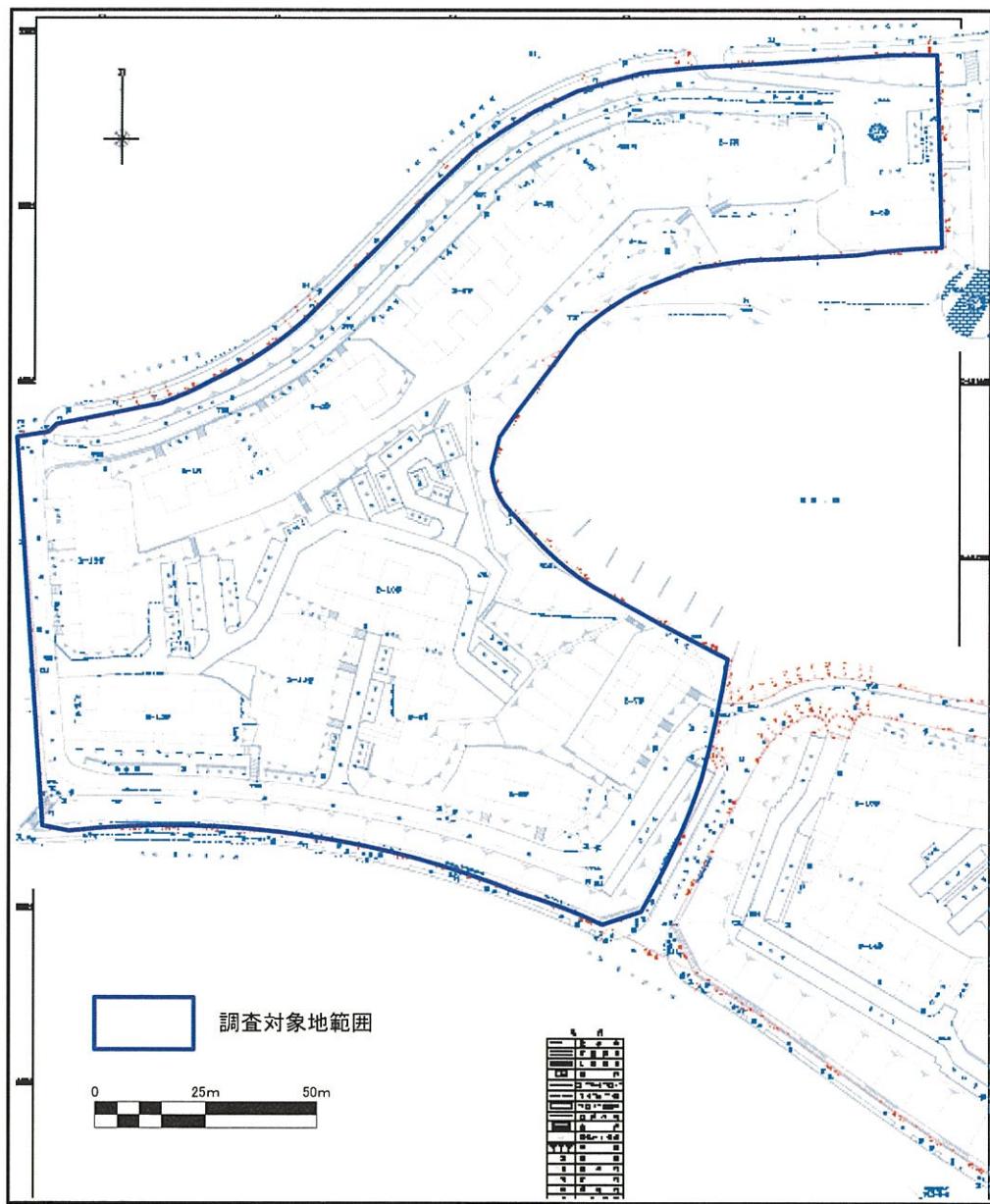


図-2 調査地平面図（提供資料より）

6. 地形・地質概要

調査地は、中国自動車道、千里 IC の南東方約 2.4km の大阪府吹田市高野台地先にある。

吹田市は大阪府の中央部の北側、神崎川を隔て大阪市の北に位置し、東は茨木市、西は尼崎市、伊丹市、北は池田市、豊中市、箕面市に接している。地形は北東の千里山丘陵部、中央の豊中台地、西・南の低地部とからなっている。千里山丘陵は箕面山脈の断層崖下に半円形状に南に開き、海拔 134m の新千里北町から大阪湾に向かってゆるく傾斜している。地質は第三紀鮮新統～第四紀更新統中部で、大阪層群と呼ばれる主に砂れきと海成粘土の互層からなる。その西縁部に分布する標高 50m～20m にゆるく傾斜した第四紀更新統中・上部の段丘が豊中台地と呼ばれ、市街地の中心になっている。



図-3.1 大阪府の地形区分

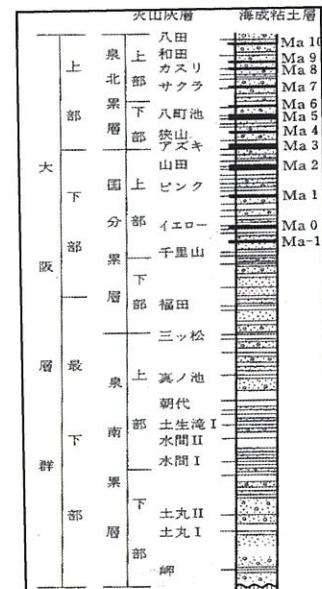


図-3.2 大阪層群の火山灰層と
海成土層の対比

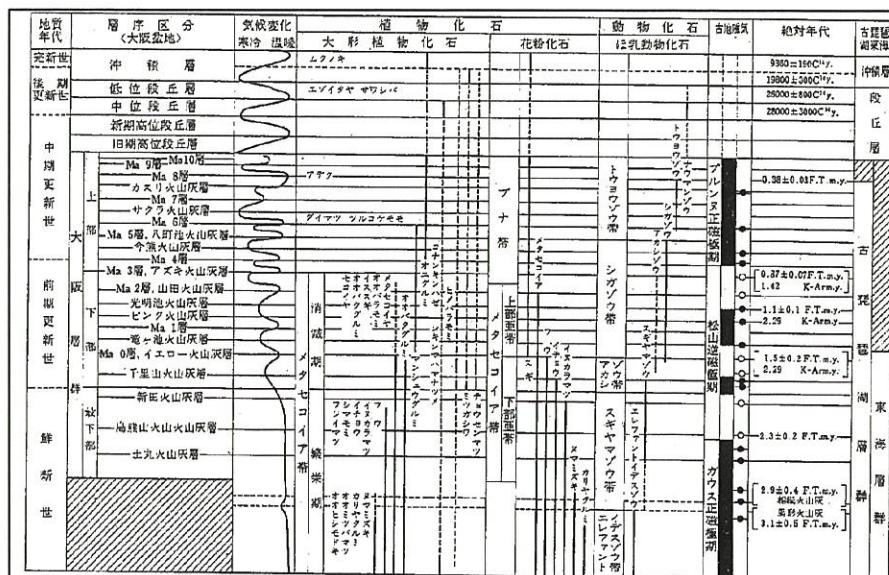


図-3.3 大阪層群にみられる生物群の変遷

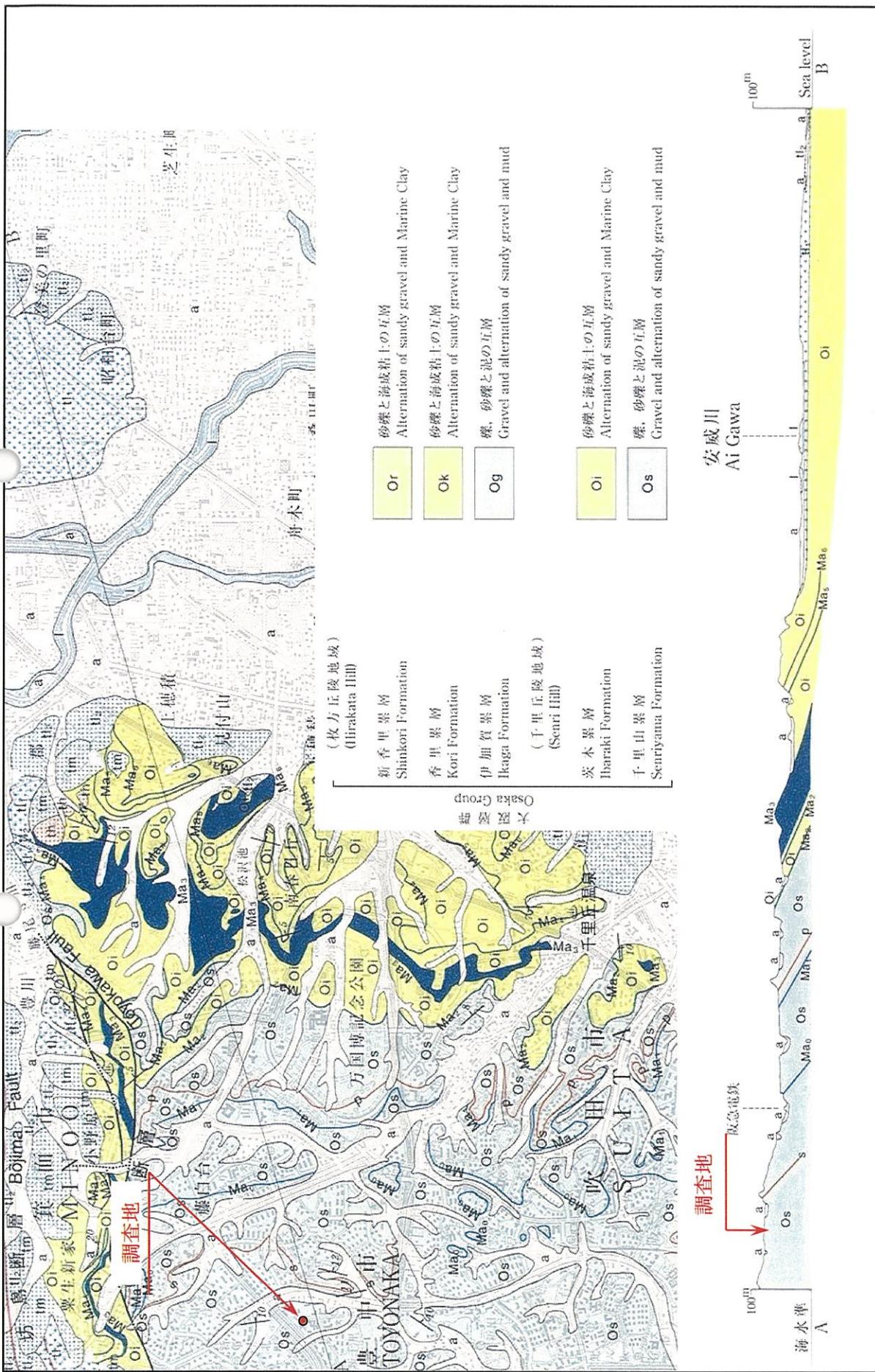


図-3.4 周辺地域の地質図
地質調査所：5万分の1地質図幅「大阪東北部」より

III. 調査期間

平成 25 年 6 月 5 日～平成 25 年 6 月 20 日

IV. 調査内容

1. 調査項目及び調査内容

No.	調査項目	調査内容
1	登記簿記載事項等による調査	調査地の土地の登記簿記載事項（資料 I）による土地利用の変遷の調査。
2	旧地形図、旧住宅地図及び旧航空写真による調査	旧地形図、旧住宅地図及び旧航空写真（資料 II）による調査地の土地利用の変遷の調査。
3	現在の調査地の土地利用状況	現地踏査による現在の調査地の土地利用状況の調査。
4	土壤汚染対策法に定める有害物質「参考資料 I」の使用施設の設置や使用等の履歴調査	調査地での土壤汚染対策法に定める有害物質の使用施設〔水質汚濁防止法第 2 条第 2 項に規定する有害物質使用特定施設「参考資料 II」〕の設置や使用等の履歴についての調査。
5	土壤汚染総合評価	1～4 の調査結果等から総合的に調査地の土壤汚染の可能性を評価。

2. 調査資料の出典

資料名	出典
大阪府の地形区分、大阪層群の火山灰層と海成土層の対比、大阪層群にみられる生物群の変遷、周辺地域の地質図	地質調査所：5 万分の 1 地質図幅「吹田市北部」
土地登記簿謄本	大阪法務局 北大阪支局 発行物
旧地形図、旧住宅地図	大阪府立中之島図書館 所蔵物
旧航空写真	財団法人日本地図センター 発行物
現在の調査地の写真	現地にて弊社撮影（平成 25 年 6 月 13 日）

V. 調査結果

1. 登記簿記載事項等による調査（資料-I 登記簿関係資料 参照）

調査地は、昭和37年～平成元年の間に宅地として登記されており、その後、一部は公衆用道路、用悪水路に地目変更されている。

所有者は、吹田市、大阪府、日本住宅公団、財団法人大阪府タウン管理財団、財団法人大阪府千里センター、パーエクトリバティー教団、千里ニュータウン消費生活協同組合、社会福祉法人藍野福祉会の他個人の名称の記載がある。

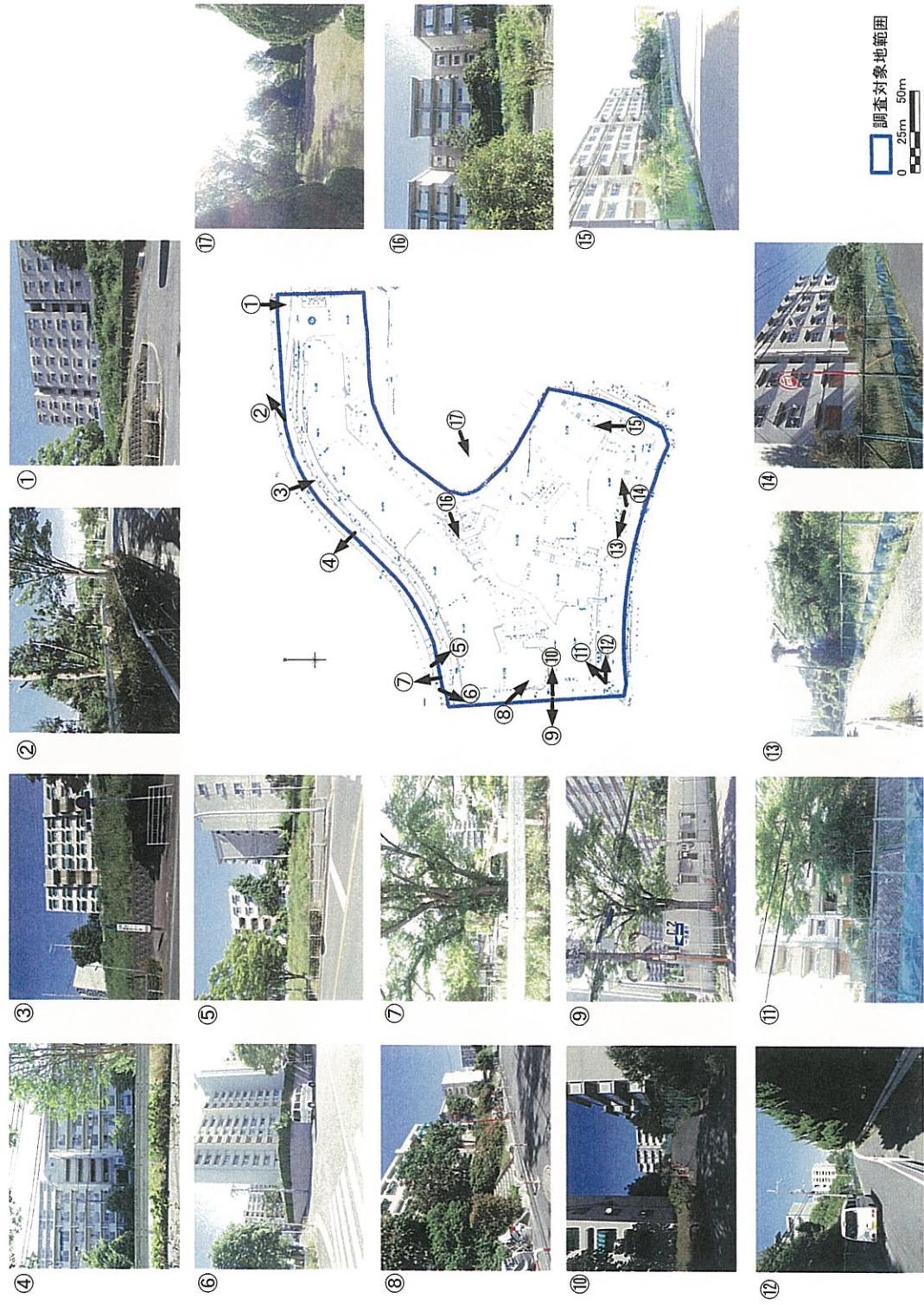
2. 地図や航空写真による調査

調査地は昭和 23 年(1948 年)では、農地（一部緑地帯）である事を旧航空写真で確認した。以降、昭和 38 年(1963 年)の旧住宅地図で大阪府営高野台住宅の表記を確認した。以降、現在に至るまで、旧航空写真、旧地形図及び旧住宅地図で、大阪府営千里高野台住宅の敷地であることを確認している。（資料 II-旧地形図、旧住宅地図及び旧航空写真 参照）

年代	根拠資料	調査地の土地利用状況
昭和 23 年(1948 年)	旧航空写真	農地（一部緑地帯）
昭和 35 年(1960 年)	旧地形図	農地（一部緑地帯）
昭和 36 年(1961 年)	旧航空写真	農地（一部緑地帯）
昭和 38 年(1963 年)	旧住宅地図	大阪府営高野台住宅
昭和 42 年(1967 年)	旧地形図	集合住宅
昭和 43 年(1968 年)	旧住宅地図	大阪府営千里高野台住宅
昭和 46 年(1971 年)	旧航空写真	集合住宅
昭和 48 年(1973 年)	旧住宅地図	集合住宅
昭和 55 年(1980 年)	旧住宅地図	大阪府営千里高野台住宅
昭和 60 年(1985 年)	旧住宅地図	大阪府営千里高野台住宅
昭和 60 年(1985 年)	旧航空写真	集合住宅
平成 5 年(1993 年)	旧住宅地図	大阪府営千里高野台住宅
平成 11 年(1999 年)	旧住宅地図	大阪府営千里高野台住宅
平成 18 年(2006 年)	旧住宅地図	大阪府営千里高野台住宅
平成 24 年(2012 年)	旧住宅地図	大阪府営千里高野台住宅

*旧住宅地図は大阪府立中之島図書館 所蔵物の閲覧により確認した。

3. 現在の調査地及び調査地周辺の土地利用状況の調査
対象地 : 大阪府営千里高野台住宅の敷地
調査地周辺 : 集合住宅、公園



4. 土壌汚染対策法に定める有害物質の使用施設の設置や使用等の履歴調査

土壌汚染対策法に定める有害物質使用施設の設置や使用等の履歴	無いと考えられる。
-------------------------------	-----------

調査地は、登記簿記載事項等による調査では、当初は宅地として登記されており、その後、一部は公衆用道路、用悪水路に地目変更されている。

所有者は、吹田市、大阪府、日本住宅公団の他、法人、個人の名称の履歴があるが、有害物質使用施設の設置や使用等に関連する名称は無い。

また、過去の地図や航空写真による調査で、昭和 23 年(1948 年)では、農地（一部緑地帯）であり、昭和 38 年(1963 年)以降以降、現在に至るまで大阪府営千里高野台住宅の敷地であることを確認している。

また、現地踏査による現在の調査地の土地利用状況の調査でも同住宅を確認している。周辺の状況も集合住宅、公園である。

従って、調査地は農地（一部緑地帯）及び集合住宅（大阪府営千里高野台住宅）の土地利用履歴はあるが、土壤汚染の可能性を考えられる工場等の立地の履歴は無く、土壤汚染対策法に定める有害物質の使用施設〔水質汚濁防止法第 2 条第 2 項に規定する有害物質使用特定施設「参考資料Ⅱ」〕の設置や使用等の履歴は無いと考えられる。

5. 総合評価

総合評価	1～4 の調査結果から本調査地において土壤汚染が存在する可能性は極めて低いと考えられる。
------	--